

 高知県立大学

健康栄養学部

Faculty of Nutrition, University of Kochi



高知県立大学70年余の歩み

本学部は、本学約70年の歴史を受け継ぐ伝統ある学部です。すなわち高知県立女子専門学校、高知女子大学 家政学部 生活科学科、同 食物栄養学科、生活科学部 健康栄養学科を経て発展してきました。現在では「食」と「健康」を中心に教育研究を行っていますが、基盤には「生活のなかの科学」の伝統が受け継がれています。



1944 高知県立大学は、第二次世界大戦末期の昭和19年、高知県立女子医学専門学校として創立されました。



1947 高知県立女子医専は高知県立女子専門学校に転換し、学制改革を迎えました。



1968 永国寺キャンパスにある管理棟と講義棟が建てられました。

1945 しかし、高知市最初の空襲によって永国寺校舎が焼失し、終戦を迎えました。

1952 家政学部に看護学科を増設しました。

1944

1946

終戦翌年の昭和21年12月、昭和南海地震によって女子医専は壊滅し、維持不能の事態に追い込まれ、僅か2年で廃止となりました。写真は、南海地震の強烈な爪痕が残る中、地域で救護活動を行う学生たちの様子です。



1950

栄養士養成施設として指定されました。

1956

文学部に国文学科、英文学科を増設しました。

1949

この女子専門学校を母体として昭和24年に高知女子大学は、平和と文化の発展を支える女性の育成を掲げて、四国唯一の女子大学、国公私立大学唯一の「家政学部」として誕生しました。



食

理念

高知県立大学健康栄養学部は、人間や健康、環境の本質を理解しながら、生命の基源である「食」を探究し、人々が健康に生活できるよう幅広い分野で貢献できる人材を養成する。

目的

高知県立大学健康栄養学部は理念のもと、以下の目的を達成するために、教育研究を行う。

- 1. 人間や健康、環境の本質を理解する能力の養成**
ヒトの健康を規定する人間や環境の本質を理解する能力を養成する。
- 2. 専門的知識・技術、科学的思考力の養成**
健康の保持増進、傷病の回復、予防のために必要な専門的知識と実践的知識・技術を養成し、それらを通じて科学的思考力を養う。
- 3. 社会の変化を予測し、異業種と協働して問題を解決する能力の養成**
変化する社会にあって、要求される事柄を察知し、管理栄養士として他の保健医療職者と連携を取りながら、積極的に問題を解決することのできる能力を養う。
- 4. 豊かな人間性を培う**
自らの専門性にたちながら主体的に広く教養を身につけ、社会構成員としての求められる公共性や倫理観を養い、共生社会の実現に必要な真に豊かな人間性を培う。
- 5. 地域に貢献できる能力の養成**
地域の特性を生かした教育・研究を通じ、地域社会の健康の保持増進、傷病の回復、予防のために貢献できる能力を養成する。



1998 池校舎の落成(看護学部・社会福祉学部棟)。家政学部が生活科学部と看護学部へ改組され、新たに社会福祉学部、大学院看護学研究科(修士課程)が設置されました。



2010 生活科学部健康栄養学科が健康栄養学部として学部へ昇格。池キャンパスに本拠地を移転しました。

2011 東日本大震災



2011 高知女子大学から「高知県立大学」(University of Kochi)へと名称を変え、男女共学化しました。



2001 看護学研究科に加え、さらに人間生活学研究科(修士課程)と健康生活科学研究科(博士後期課程)の2つの研究科が増設されました。

アドミッションポリシー

健康栄養学部は、人間や健康の本質を理解しながら、生命の源である「食」を探究し、人々が健康に生活できるよう貢献できる栄養や食生活の専門家を養成することを目的としています。したがって、健康栄養学部では、次のような人を求めています。

求める学生像

1. 地域社会や人間、健康そして「食」に対して興味・関心を持ち、さらにこれらを探求する意欲のある人
[関心・意欲]
2. 物事に主体的かつ積極的に取り組む姿勢をもつ人
[主体性]
3. 健康栄養学部の専門分野を学ぶために、高等学校等で修得すべき理系科目も含めた基礎的な知識・教養を身につけた人
[知識・教養]
4. 幅広い視野と柔軟な感性を有し、今までの知識・教養をもとに論理的な思考によって適切に判断できる人
[思考力・判断力]
5. 社会の一員であることを自覚し、他人の立場にたって考えることができ、コミュニケーション能力がある人
[表現力・協働性]

健康



取得できる免許や資格

管理栄養士国家試験の受験資格

栄養士の国家資格

栄養教諭(第一種)免許

平成28年度入学生までは家庭科教員免許が取得可能でしたが平成29年度入学生からは家庭科教職課程を廃止します。

管理栄養士になるためには



栄養士は、栄養士養成施設で必要単位を取得すれば卒業と同時に栄養士免許をもらえます。国家資格である管理栄養士は、医師や看護師と同様に国家試験を受験し合格してはじめて管理栄養士になれるのです。管理栄養士国家試験の受験資格は栄養士養成施設を卒業し、一定期間栄養の指導に従事する(在学期間+実務経験の合計が5年)、または管理栄養士養成施設を卒業する、のどちらかの条件を満たす必要があります。高知県立大学は管理栄養士養成施設ですので、卒業後に国家試験の受験資格を得られます。

健康栄養学部



管理栄養士としての基礎を培い、自ら研究し、知識を獲得します。

カリキュラム構成

共通教養教育科目

大学教育の基礎となる教養・知識・技能を修得する

教職科目

教職に関する専門教育科目

専門科目

専門基礎分野

管理栄養士として必要な、基礎的な知識や技術を学ぶ

専門分野

管理栄養士に関わる知識や技術を総合的に実践に結びつける

課題研究

専任教員の研究室に所属しての卒業研究



専門基礎分野

社会・環境と健康

社会や環境と健康の関わりを理解し、健康増進や疾病予防について学ぶ。

人体の構造と機能及び疾病の成り立ち

人体の構造や機能を系統的に理解し、主要疾患の成因、病態、診断、治療などを学ぶ。

食べ物と健康

食品の成分を理解し、生産から加工・調理を経て体に摂取されるプロセスを学ぶ。安全性や栄養など、人体への影響や評価を理解する。

専門分野

基礎栄養学

栄養素の消化・吸収や機能、代謝と生理的意義について学び、栄養について理解する。

応用栄養学

各ライフステージにおける栄養的・生理的特徴について学び、身体状況や栄養状態に応じた栄養管理について理解する。

栄養教育論

ヒトまるごとを対象に疾病の一次予防、健康維持、QOL向上のため、行動変容を促す栄養教育のあり方、基礎理論と進め方、行動科学理論、カウンセリングの基本と応用を学ぶ。

臨床栄養学

傷病者の状態や栄養状態の特徴に基づき、適切な栄養管理を行うために必要な事柄を学ぶ。医療・介護制度やチーム医療における栄養管理の役割について理解する。

給食経営管理論

栄養面、安全面、経済面など、給食の管理運営能力を養う。マーケティングの原理や応用についても理解し、組織管理のマネジメントについても学ぶ。

公衆栄養学

地域や職域などの健康・栄養問題について考え、集団の健康を維持・増進するために必要な事柄を学ぶ。

Campas L

Getting a Job Carrier Support

就職キャリアサポート

就職サポート体制

本学にはキャリアセンター(ワクワクWork!!)就職相談員が各キャンパスに配置されており、迅速できめ細やかな対応を心がけ、満足できる就職の実現を全力で応援しています。

また、本学部では就職支援担当の教員が就職相談員、学年担任や卒業研究指導の教員と連携し、学生ひとりひとりが自信を持って就職活動に取り組める体制を整えています。

就職セミナー

大学が行う就職セミナーとは別に、本学部では年2回、秋に各職場で活躍している卒業生を講師に招き、冬にも就職が内定している4回生を講師にセミナーを開催しています。



100%

過去十数年間 就職率100%

主な就職先

- 医療施設
- 老人介護施設
- 福祉施設
- 栄養教諭・学校栄養職員
- 委託給食会社
- 行政(県・市・地域保健センター)
- 各種企業(健康管理、製品開発、研究)
- 研究教育機関



管理栄養士国家試験サポート

国家試験に向けて対策講座を行うほか、教員全員でサポートします。

合格率は本学健康栄養学部ホームページ、「高校生からのQ&A」をご覧ください。

<http://www.u-kochi.ac.jp/>



ife



学生の活動と 年間スケジュール



創立記念日(新入生の集いバスハイク)



高知医療センター・高知県立大学
包括的連携協議会健康栄養部会料理教室



サバ大学

国際交流

高知県立大学では、様々な国の大学との間で、教育・研究における協力および国際理解を深めるため、国際交流協定を締結し、交流を行っています。本学部からはアメリカ・エルムズ大学やマレーシア・サバ大学に短期留学する学生もいます。H25年からはサバ大学から短期の留学生が来て、本学部で学んでいます。



立志社中 COME☆RISH



Schedule

入試 選抜方法

	県内推薦	全国推薦	前期日程	社会人	私費外国人
募集人員 (合計40人)	10人	5人	25人	若干名	若干名
個別学力 検査等	面接	面接	面接	面接	面接
大学入試セ ンター試験 で入学志願 者に解答さ せる教科・ 科目名	なし	なし	[4教科4科目] 又は [4教科5科目] ●国語 ●数Ⅰ、数Ⅰ・数A、数Ⅱ、 数Ⅱ・B、から1 ●物基、化基、生基、地学基 から2 又は物、化、生、 地学から1 ●英、独、仏、中、韓から1 (英語:リスニングテストを 含む)	なし	なし

詳しくは、大学ホームページをご覧ください。個別試験の概要に関する情報も提供しています。

365日オープンキャンパス開催中!

健康栄養学部では、大学全体で行うオープンキャンパスに参加出来ない方を対象に、健康栄養学部教員が実際に使用する教室を案内したり、いろいろな質問にお答えしたりしています。

このオープンキャンパスは、直接見聞きしていただいて本学部について知っていただくために企画しているものです。入学試験の可否とは一切関係ありません。主旨をご理解の上、参加申込みをしていただきますようよろしくお願いいたします。

キャンパスの見学は、1名様から受け付けています。保護者の方も一緒に参加いただけます。

ご希望の方は、E-mail:cosmos@cc.u-kochi.ac.jpよりお申込みください。

高知県立大学 健康栄養学部

【池キャンパス】

〒781-8515 高知県高知市池 2751-1

TEL 088-847-8700(代表)

FAX 088-847-8670

<http://www.u-kochi.ac.jp/>

健康栄養学部 高知県

検索



高知県立大学 池キャンパスへのアクセス

- 高知自動車道 高知ICから/車で約25分
- 高知龍馬空港から/車で約20分
- JR高知駅から/車で約20分
- はりまや橋から/路線バスで約20分
- 学生寮から/自転車約40分、バイク約25分

